

4/6～8 町立小中学校で入学式

たくさんの思い出、できるかな？

町内の各小中学校で入学式が行われました。杉沢小中学校（田中康文校長）は7年生1人、斗川小学校（盛裕子校長）は1年生1人、三戸小中学校（慶長隆光校長）は1年生52人、7年生70人の新入生が、これから始まる学校生活に胸を躍らせ、式に臨みました。



斗川小学校新1年生の
差ヶ久保空さん



元気に返事をする
三戸小中学校の皆さん



杉沢小中学校7年生の
田中佑汰さん

4/15 沼澤まつみさん、100歳顕彰

家族に囲まれ、長寿祝う

沼澤まつみさんが100歳を迎えて、自宅において、松尾和彦町長から顕彰状と記念品が手渡されました。手渡されたまつみさんは「ありがとうございます。長生きはするものですね」と喜びを表していました。

大正9年4月15日生まれのまつみさんは、子2人、孫1人、ひ孫1人に恵まれました。持ち前の親しみや

すい性格で雑貨や果物などの行商を約50年行い、多くの場所に出向いて楽しく働いてきました。

長男の沼澤一夫さんは「仕事に真面目で、厳しいときもありましたが優しい母親です」と話し、まつみさんの長寿を祝いました。

4/7 三戸郵便局、新作のフレーム切手を寄贈

作者・馬場のぼるさんの墓前に報告

三戸郵便局（橋本正俊局長）は、町出身の漫画家である故・馬場のぼるさんの人気絵本「11ぴきのねこ」を題材にデザインされたオリジナルフレーム切手を、町に寄贈しました。このフレーム切手は、「馬場のぼる 11ぴきのねこの春夏秋冬」と題し、「魚を囲む11ぴきのねこ」をメインシートとして、「散歩するねこ」「馬と遊ぶねこ」「金魚すくい」「落ち葉拾い」「ラグビーをするねこ」など、ほっこりするイラストが描かれています。

馬場のぼるさんの命日である4月7日から発売され、1,450円（税込）で、限定1,500部販売されます。橋本局長は「11ぴきのねこは、馬場のぼるさんが三戸町に残した財産。手紙を出し合って、ほのぼのした気持ちになってほしい」と話し、松尾町長にフレーム切手を手渡しました。



左から松尾町長、橋本局長、
とらねこたいじょう

フレーム
切手



3/29 ポンプ車両入魂式・屯所落成式

地域を守る消防団の設備整う

三戸町消防団第6分団の消防ポンプ自動車の入魂式と屯所の落成式が行われ、関係者38人が参列しました。車両は27年ぶり、屯所は51年ぶりに建てかえられました。式では、松尾和彦町長から百沢俊昭消防団長へ、百沢団長から第6分団の梅田勝分団長へと車両の配置書が手渡されました。会場には、地域住民も集まり、真新しい車両と屯所の完成を祝うとともに、消防団への期待が寄せられました。梅田分団長は「地域住民の安全と安心のため、消防団員の士気の向上を図り、新しい、拠点として活用していきたい」と抱負を語りました。



完成を祝う参列者

4/2 新郷村から「飲むヨーグルト」が無料提供

おいしいお届け物に子どもたちも笑顔

新郷村は、(一財)新郷村ふるさと活性化公社製の「飲むヨーグルト」172個を三戸町の各児童館などに寄贈しました。新郷村役場総務課の工藤勝志課長と同企画商工観光課の佐藤泰司課長は、三戸町立中央児童館を訪問し、「ヨーグルトを飲んで、元気に過ごしてください」と児童に手渡しました。佐山恒凱さん(三戸小3年)は「ヨーグルトをもらえてうれしい。飲んで、勉強を頑張ります」と元気いっぱいに話しました。この事業は、新型コロナウイルスの感染症の感染拡大を受け、地域の閉塞感の打開と地域貢献のため、八戸圏域連携中枢都市圏の放課後クラブを対象に行われました。



4/4 大舌町内会、桜を植樹

美しく咲き誇る日を願って

大舌町内会(大山金作会長)は、環境整備事業の一環として、枝垂桜、八重桜、ソメイヨシノなどの苗木11本を大舌交流センター前のグランドに植えました。大山会長や青年部員など10人が集まり、約2mの苗木を植える作業に汗を流しました。

大山会長は「美しい桜の花が咲いたら、帰省した人たちも花見でにぎわう、華やかな地域にしたい」と話しました。



植樹作業に汗を流す皆さん

4/5 鳥獣供養祭

鳥獣被害減少と安全を祈願

(一社)青森県猟友会三戸支部(奥正憲支部長)は、法泉寺で鳥獣供養祭を行いました。供養祭には、関係者20人が参列し、これまで捕獲した鳥獣への供養と、農業などへの鳥獣被害の減少や安全を祈願しました。奥支部長は「これからも事故なく、安全第一で活動していきたい」と力を込めました。供養祭後、松尾町長から新規隊員2人を含む33人に対して、鳥獣被害対策実施隊の任命書の交付式が行われました。(一社)青森県猟友会三戸支部では、一緒に活動する会員を募集しています。【問い合わせ】(一社)青森県猟友会三戸支部 ☎ 090-6621-9720



鳥獣被害の減少を願う参列者